

令和5年度 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表  
 社会福祉法人孝順会 放課後デイサービス こだま園

実施時期：令和5年12月  
 公表：令和6年3月22日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	工夫している点 課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1	0	●バギーがあるので、部屋が狭い。最小限の荷物にして、少しでも部屋を快適に使えるようにしたい。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	0	3	● 看護師の増員希望
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	3	● 玄関先にスロープがないため、取り外し可能なものを使用して対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	0	● 送迎に関わっているスタッフは、その時間を持ちにくいので、引き続き時間を作っていきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	0	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	0	● 園内研修は行っているが、就学時向けの外部研修などにも参加していきたい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	0	● 独自のアセスメントを使用している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	0	●立案者に頼ってしまうことが多いので、みんなで協力して、活動内容を立てていきたい。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	0	0	●長期休暇の時期は、時間変動によりスタッフの手が少なくなる。設定の努力はしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	0	●児童が集まる前になるべく動きは確認し伝えるようにしているが、万全ではない。気をつけていきたい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	0	●送迎に出るスタッフとの共有ができていないことが多いので、少しでも共有できる時間を作っていきたい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	0	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	0	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	0	0	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点
--	--------	----	--------------	-----	---------

				いいない		課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	0	● 経管栄養が必要な児童に対しては、保護者を通じて主治医から管が外れた時の対処などを確認している。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	0	0	● 当施設からの持ち上がり児童については共有できている。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	0	0	● 直接行っているという訳ではないが、保護者を通じて個別支援計画が移行先に示される事はあると思う。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	0	● 連携はわからないが、研修の機会があった。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	0	● 感染症が流行っていたため、交流する機会がなかったが、今後は他の事業所との交流を深めていきたい。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	0	● 川口市連絡協議会への参加
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0	● 送迎や面談などを通じて、必要に応じて行っている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	0	0	● ペアトレとしては行っていない。保護者からの相談は随時受付、機会を設けている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	0	

チェック項目	はい	どちらともいいない	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点など
--------	----	-----------	-----	------------------------

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	● 年に数回おたよりを出している。その他必要に応じ、お知らせのプリント類を配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	0	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	0	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0	● 地震・火災・水害・不審者に対応した訓練を、それぞれ年一回以上行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0	● 年に一度研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	0	0	● 保護者を通じて対応を伺っている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	0	